

総務常任委員会 管内視察報告書

西宮市議会議長 澁谷 祐介 様

令和2年11月18日

■視察日時 令和2年10月20日（火）13時～15時

■視察委員 大石 伸雄（委員長） たかの しん（副委員長） うえだ あつし
中尾 孝夫 野口 あけみ 福井 浄
松田 茂 山田 ますと

■視察先及び視察事項

- 鯨池浄水場跡書庫（上大市5丁目）／保存文書（永年、10年等）の保管状況
- 情報公開課書庫（六湛寺町）／歴史的保存文書の内容・保管状況
- 本庁地下書庫（六湛寺町）／保存文書の保管状況

■視察概要

- 鯨池浄水場跡書庫において、保存文書（永年、10年等）の保管状況を確認するとともに、総務課より概要の説明を受けた。
- 市役所東館8階の情報公開課書庫において、歴史的保存文書の内容・保管状況を確認するとともに、情報公開課より概要の説明を受けた。
- 本庁地下書庫において、保存文書の保管状況を確認した。
- 公文書の保管状況について、保管基準の考え方や実情を担当課より聴取したことにくわえ、現地を丁寧に確認したことで、委員一同、理解を深めることができた。

■委員からの意見

- ・保存資料のデジタル化推進すべき
- ・鯨池については武庫川の氾濫に備えた対応が必要であり、本庁地下書庫についても水の侵入が危惧される現状の改善が必要
- ・歴史資料は整理整頓してしっかりとした場所で保管すべき
- ・140年以上前の資料も保管されており感動した
- ・議員になって初めて公文書保管書庫を見ることができてよかった
- ・整理などが人力に頼っているので予算をもう少しつけてもよい
- ・議会としても公文書管理の重要さに気が付けた
- ・保管の環境が良くないので永年保存などを考えるとしっかりとした設備が必要
- ・歴史資料を担当されている方は会計年度職員であり30年間勤続と伺った、非常に高度な

仕事をされているので正規職員化すべき

- ・ 歴史的資料は市民にもっと公開すべき
- ・ 分散して保管されている現状ですが、やはり集約して整理分類して保管すべき
- ・ 公文書の保管場所については議会も今まで目が届いていなかった分野であるので、その重要性を認識して予算も必要に応じてつけていかねばと気づいた



(鯨池浄水場跡書庫)



(情報公開課書庫東館)



(本庁地下書庫)



(鯨池浄水場跡書庫)



(情報公開課書庫東館)



(本庁地下書庫)

昭和 20 年代からの議会議事録